

高校ベンチャー留学2010～第5期生～

東京の社長に会いに行こう！この4日間の出会いがあなたの人生を変える！

★期	間	平成22年8月9日(月)～8月12日(木)の4日間
★参	加	今治市の高校生 6名
★内	容	8月9日(月)～8月11日(水) 東京ベンチャー留学2010 ETICプログラム
		8月12日(木) ふるさと企業 社長訪問① ふるさと企業 社長訪問②

東京ベンチャー留学 第34期 プログラム

日本全国から熱い想いを持った若者が東京に集まる「東京ベンチャー留学」。
地元に戻り、起業した人、学生団体を立ち上げた人、地域を元気にする活動を始めた人、それぞれのフィールドで、今も挑戦を続けています。

「東京ベンチャー留学」には、人生を変えるような出会いや大きくはばたくためのチャンスがたくさんあります。

だけど、チャンスは、ただそこにあるだけです。

受身で過ごすだけの3日間なら、あっという間に過ぎ去って “いい思い出” で終わってしまいます。
どんな3日間にするかは、あなた次第です。

タイムスケジュール		
2010年8月9日(月) 高校ベンチャー留学 1日目(東京:T's渋谷アジアビル)		
時間	内容	
10:30～ 11:30	●オリエンテーション 3日間の心得、今回のプログラムの確認、名札の記入・諸注意など	
11:30～ 12:30	●ゼミナール紹介 今回のプログラムに登場する企業や経営者の紹介	
13:00～ 14:50	●ストーリーテリングと目標設定ワークショップ	 
15:00～ 17:00	●インターンシップガイダンス ～インターンシップとは？活躍するインターン生の紹介、学生時代を仕掛ける方法～	 
ゼミナールA 18:00～20:00	株式会社ガイアックス シニアディレクター 上田 浩司 氏	 

2010年8月10日(火) 高校ベンチャー留学 2日目(東京:代々木オリンピックセンター)

時間	内容		
ゼミナールB 09:30~ 11:30	①軽井沢インターナショナルスクール 設立準備財団 代表理事 小林 りん 氏 ②日本視覚障害者サッカー協会 事務局長 松崎 英吾 氏		
13:00~ 14:30	●ゼミナール中間振り返りワーク ショップ①		
ゼミナールC 15:30~ 17:30	①(株)フランチャイズアドバンテ ージ 代表取締役 田嶋 雅美 氏		
18:30~ 20:00	●自分経営プロジェクトセッション 今後の人生のなかで取り組んでみたい ことについて具体的に考えていくグル ープワークを行います。		
20:00~ 22:00	●物産展(地元のお土産を持ち寄って の交流会)		

2010年8月11日(水) 高校ベンチャー留学 3日目(東京:代々木オリンピックセンター)

時間	内容		
ゼミナールD 09:30~ 11:30	①(株)ワークライフバランス コンサルタント 大塚 万紀子 氏 ②FEN TRADING. inc 代表取締役 浅野 英人 氏		
13:00~ 14:30	●ゼミナール中間振り返りワーク ショップ②		
14:30~ 16:30	●フィードバックミーティング(個人 面談)		
16:30~ 17:00	●プレゼンテーションタイム		



2012年8月12日(金) 高校ベンチャー留学 4日目(東京)

時間	内容
<p><ふるさと企業 社長訪問①> 10:00~</p>	<p style="text-align: center;">サイボウズ株式会社 代表取締役社長 青野 慶久 氏</p>   

<ふるさと企業

社長訪問②>

13:30~

株式会社 パイブドビッツ
代表取締役社長 佐谷 宣昭 氏



高校ベンチャー留学に参加して、東京の社長さんとお出会ってどう感じましたか？



今治東中等教育学校 5年生
越智 風花さん

実際のビジネスはどんな感じなのだろう、経営者の方たちは何を見て、何を考えているのだろう。これが参加のきっかけでした。個人的にはビジネス本などを読むのが好きなのですが、そのような本に書かれていることを今回のベンチャー留学で出合った経営者の方々は話してくれました。ただ、本よりも、よりよく理解できたし、言いたいことの真意がわかりました。それだけでも大きな収穫でした。また、たくさんの人との出会い、その人の考えに触れることで学べることも多かったですし、自分と向き合う時間があつたので、再発見することも多かつたように思います。4日間の濃い時間が将来の糧になるように、この気持ちを忘れないようにしたいです。



今治北高等学校 2年生
杉本 早紀さん

私は「高校ベンチャー留学」の4日間でたくさんのことを学ぶことができました。最初の3日間は大学生とゼミを受けたりして不安なことや難しい内容で分からないこともありました。しかし、大学生が優しく接してくれることで不安がなくなり、充実した時間を過ごすことができました。4日間でこれから自分は何をすればいいか良くわかりました。まずは、仮説を立てることです。そして、興味があることや好きなことについて調べるといことです。行動しないと何も変わらないということがよくわかりました。この4日間で学んだことをこれからの高校生活で活かして生きたいと思いました。



今治北高等学校2年生
寺田 郁未 さん

このベンチャー留学では、今までの自分を見直す4日間でもあり、これからの自分に向き合うスタート地点を作ってくれた4日間でもありました。社長さんや社会起業家の人たちのお話を聞いて、きちんと自分と向き合うことが大事だと学んだので、1日に1回、今日の自分を振り返り、明日の目標を立てて自分と向き合う時間を増やしています。また、大学生の方とお話をして高校生のうちにやっておいた方がいいこと、進路のことなどたくさんのアドバイスをもらうことが出来ました。普段の生活では学べないことを学ぶことができ、何もかもが刺激的な4日間でした。この企画に参加できたことを誇りに思います。ありがとうございました。



明德高校矢田分校2年生
益田 寛規 さん

ベンチャー留学はとてもためになる4日間だと思いました。ベンチャー留学に参加する前は、自分は「夢」というものがまだ見つかっていませんでした。何がいいのか、何が自分に向いているのか悩んでいるときにベンチャー留学を見つけ、「これなら自分に合うのが見つかるかもしれない」そう思って参加しました。最初の3日間は、参加者のほとんどが大学生だったのですごく緊張しました。でも、みんなとても優しく、名刺交換をしていくうちにだんだんと仲良くなれました。しかも、大学生の皆さんから色々な話が聞け、色々アドバイスをもらうこともできたので、とても良かったです。また、機会があれば参加したいと思います。ありがとうございました。



今治西高等学校1年生
越智 渉 さん

始めは、打合せの時から緊張していました。自分の想像より、少し難しそうでもちょっと大人向けのような企画で、やめようかとも思いました。当日、東京に着いてついにベンチャー留学が始まって、大学生達が名刺交換している間、緊張からただ食事をしているだけの状況でした。しかし、そんな状況を打ち破ってくれたのが大学生でした。積極的に話しかけられて、名刺交換もすることができました。また、大学生の質問より低レベルの質問をしても、企業家の人たちも真剣に答えて頂き、大学生達も決して笑ったりしませんでした。さらに、いろいろな地方の大学生のお話は、とてもためになりました。もし、高校ベンチャー留学を考えているなら、僕はお薦めします。ぜひ、参加してみてください。



明德高校矢田分校2年生
門田 崇 さん

今回、参加してみて、普段の生活では絶対に学べないたくさんの大切なことを学ぶことができました。最初の3日間の説明は大学生向けで難しく、理解できない所も多かったけど、将来に向けて役立つ話だったと思います。大学生と関れたのも、いい体験になりました。大学生の人たちは、将来のことがはっきりしている人ばかりでした。僕も、大学生になった時には、はっきりと将来の目標を持っていたと思います。この4日間、貴重な体験をすることができ、とても充実していたと思います。この4日間に体験したことを将来に活かしていきたいと思えます。貴重な体験をありがとうございました。

平成22年7月31日 Venture Shop (ベンチャー・ショップ) 出展

今治地域地場産業振興センター主催の「バリバリものづくりおもしろフェスタ2010」において、高校ベンチャー留学の5期生が東京での研修に先駆けて「Venture Shop (ベンチャー・ショップ)」を出展し、実際のビジネスを体験しました。



『高校ベンチャー留学2010』新聞 ～サイボウズ訪問～
ふるさと企業社長訪問！サイボウズ青野社長さんの巻



左から

- 益田 寛規 (今治明德高等学校 矢田分校 2年)
- 門田 崇 (今治明德高等学校 矢田分校 2年)
- 青野 慶久 社長 (サイボウズ(株))
- 越智 渉 (今治西高等学校 1年)
- 寺田 郁未 (今治北高等学校 2年)
- 杉本 早紀 (今治北高等学校 2年)
- 越智 風花 (今治東中等教育学校 5年)

高校生だけのプログラムということで少し緊張しましたが、青野さんとの体験談などが面白かったので楽しかったのを覚えています。今回、教えてもらったこととお話していただいたことはたくさんさんの失敗があったからなんだろうなと思いました。ただ、それを恐れずに夢を強く持っていることが大事であると教えてもらったので、挑戦する気持ちを忘れないようにしようと思います。

オフィス見学でも面白いものをたくさん見かけ、会社で働いている人たちも楽しそうで、積極的に見えました。人事部の有島さんからもいろんなお話が聞けて、刺激的な時間でした。「今、高校生の内に行けることを真剣にやり抜くということ」を大事にしたいと思います。

(越智風花)

最初は、緊張していましたが、青野社長のお話を聞いているうちに、いつの間にか緊張が解けていました。そのお話の中で印象に残ったのは「他責で生きるのではなく、自責で生きる」という言葉です。他人に文句を言う時間があるなら自分に何ができるのかを考え、行動に移す。それによって視野が広がり自分のためにもなるし、時間を有効に使うことができる。また、人間関係も良くなることに気付くことができました。お話の後、オフィス見学をさせてもらいました。オフィス内はとてもユニークで、仕事の意欲を沸き立たせるものでした。自分のやる気も大事だけど、周りの環境も大事だということを学びました。学んだことを普段の生活で活かしていきたいです。(寺田)

職場の雰囲気思わず背筋が伸びました。



人事部の勝沢さんからも熱いアドバイスを！

青野社長のお話は、とても分かりやすく、面白かったです。その上、優しい方で、同じ愛媛県出身ということもあり、お話の間もあまり緊張しませんでした。社内がとても広くて、会議室も多く、その全てに、地名が使われていたのが印象的でした。社員の方々も社長のようにな面白なお話やアドバイスをしてくれました。とても良かったです。なかなかこういう場所に入ることが出来ないのでもっともいい体験をしたなと思いました。青野社長のお話を今後の役に立てていきたいです。(益田)

ふるさと企業社長訪問！パイプドビッツ佐谷社長さんの巻



佐谷社長は、まず私達に「あなたの夢は何ですか？」と質問されました。そして、ひとりひとりの夢について真剣にアドバイスをしてくれました。自分が何をやりたいかではなく、自分が何をすべきか考えることが大事だと言っていました。何をすべきか考えて行動しているのだんだんとそれが好きになっていくと教えてもらいました。私は今まで自分が何をやりたいのか、好きなことは何かと考えていました。しかし、これからは、今自分は何をすべきか考えて行動していこうと思います。そして、夢を持って夢に向かって進もうと思います。夢を持つことの大切さがよくわかりました。
(杉本)



最初は少し緊張していたけど、佐谷社長と名刺交換をしてみると、思ったより話しやすく安心しました。そして、佐谷社長は、相手の目をしっかりと見て話していました。僕は、コミュニケーションをとることが苦手で、人と話す時も相手の目から自分の目をそらしてしまうことが多いので、佐谷社長を見習おうと思います。また、現実を否定しないことの大切さも教えてくださいました。「もっと頭がよかったらいいのに」とか「もっと金持ちの家に生まれていれば良かったのに」などというのを、誰でも考えたことがあると思います。僕もそんなことを思うことはあります。しかし、思っても自分で行動しない限り、変わるものも変わりません。僕はこの話を聞いて行動することの大切さを学びました。
(門田)

手書きのメッセージカードは、私達の宝です。

佐谷社長が高校1年生の夏休みの補習にほとんど行かずに、3年生になって1年生の数学を勉強したり、入試前まで国語の点数も低かったというお話を聞いた時に、少し気が楽になりました。高校生の時は必死に勉強しなくてはいけない、と考えていた自分にとって、このお話は、肩の荷が軽くなるものでした。また、文理選択に悩んでいる自分に、佐谷社長から「好きな方を選んでもいい」とアドバイスをもらうことで、自分の中のものもやがなくなりました。そんな佐谷社長のお話を聞いて心に残っているのは「夢は変えてもいい」ということです。一度決めた夢は簡単に変えてはいけな思っていた自分を安心させてくれる言葉でした。佐谷社長のお話を聞いて、さらに高校生活が楽しめそうです。
(越智渉)



今治出身の社員の方にもお会いさせていただきました。

『高校ベンチャー留学2010』新聞 ～東京ベンチャー留学～ 様々な分野で活動する先輩からアドバイスを受けました！

田嶋さんはとても熱血だけれど、柔軟な考えが出来る人という印象を受けました。「正しいことを正しい」と言う「芯の強さはすごく尊敬できます。」



田嶋さん

お話は、専門用語が多くて、わからないところもありましたが、人を動かすにはどうすればいいのか、今のゆとり世代に対する想いなど、面白いお話がたくさん聞きました。感情と論理のバランスのお話も学校での人間関係に活かせると思います。また、「コンサルタント」という単語を知っているだけで、どのような仕事なのか知らなかったため、調べてみるよい機会となりました。自分のアイデア次第でお金が入るといふ面白い仕事だと聞いて、もう一度コンサルタントについて調べてみようと思います。(越智風花)

話術の達人！ ガイアックス 上田さん



上田部長は面白い人で、お話もとても良かったです。最初、上田部長を見て、正直ちょっと恐そうだなと思ってしまいました。本当は優しい人でした。さらに、ひとりひとりの質問に丁寧に答えていくので、びっくりしました。忙しい人なのに、時間をおしてまで、自分達全員の質問に答えてくれたため、色々なことを知ることができました。私の質問にも丁寧に答えてくださり、さらにアドバイスももらえたので、自分の夢を決めることができました。色々ありがとうございました。(益田)

浅野社長の話を聞いてまず思ったのは、よく考えているということ。店内にはインテリアを置いていたり、眼鏡の価格が明確であったり、また眼鏡を30分で作ったり、売る場所も考えたり、眼鏡を売るのにも理由があったりとよく考えていました。その浅野社長のお話の中で特に印象深かったのは、「現場に行かないと分からない」「考えることが大事」「コミュニケーションが大事」という言葉です。その中でも「現場に行く」というのには何か感じるものがありました。今まで頭の中でしか自分の将来について考えたことのなかった僕にとつて、この言葉は衝撃的でした。きちんと自分を見つめ直して、自分の将来を真剣に考えようと思えました。とても良い体験だったと思います。(越智渉)

市場は現場から！ FEN TRADING, inc 浅野さん



障害者スポーツで未来を変える 日本障害者サッカー協会 松崎さん



松崎さんの話の中で、印象に残った言葉は、「水などを買う時、どれを選ぶかは必ず無意識に、自分の価値観が働く」というものです。この話を聞いた後に面白い物をして、自分の価値観が働いているように感じました。この話を聞いていなかったら、こんなことを感じることは無かったです。僕はこの話を聞いて、自分の価値観を持つことの大切さを知りました。全体的に難しい話で、分からないこともたくさんありましたが、自分の役に立つこともたくさん聞くことができました。ここで聞いたことを、今後の生活や将来に役立てていこうと思います。(門田)

私は、大塚さんの話を聞いて多くのことを学びました。仕事と家庭を両立することは難しいけれど、両方を調和させることがとても大切だとおっしゃっていました。そうすることで仕事を家庭に、また、家庭を仕事に活かしていく事ができるとのことでした。お話の中で一番心に残った言葉は「一歩二歩先を見る」です。自分がこう言ったら、こう行動したらどうなのかを考えるということ。はとも大切なことだと思えました。これは相手の気持ちを考えて行動するということにもなると思います。これも仕事と家庭を調和する上でとても大切なことだと思いました。私も将来、仕事と家庭の調和ができるようになりたいと思いました。(杉本)



「仕事」と「家庭」の相乗効果
ワークライフバランス 大塚さん

私が、小林さんのお話を聞いて印象に残ったことは「やらなくて後悔するより、やって後悔する方が良い」ということです。その言葉を聞いた時、私は何かを考えていても行動することができず後悔することが多いこと、また、行動に移せないのは「失敗」を恐れている自分がいるということに気付きました。その他にも「失敗」や「挫折」はできるだけ若い時から経験しておくこと「免疫力」がつかないと教わりました。これからの私は、失敗を恐れず前向きに積極的に行動に移して「免疫力」をしっかりとつけていきたいと思えます。やって後悔する経験をたくさん積みつつ、その都度、課題を見つけ成功への道に繋がっていきたいです。(寺田)

子供達の国際化を目指して！ 軽井沢インターナショナルスクール設立財団 小林さん



『高校ベンチャー留学2010』新聞 ～総括～ ベンチャー留学終了！そして...

今回、参加してみて、普段の生活では絶対に学べないたくさんの方の大切なことを学ぶことができました。最初の3日間の説明は大学生向けで難しく、理解できない所も多かったけど、将来に向けて役立つ話だったと思います。大学生と関れたのも、いい体験になりました。大学生の人たちは、将来のことがはっきりしている人ばかりでした。僕も、大学生になった時には、はっきりと将来の目標を持つていたいと思います。この4日間、貴重な体験をすることができ、とても充実していたと思います。この4日間に体験したことを将来に活かしていきたいと思っています。

(門田)



このベンチャー留学は、今までの自分を見直す4日間でもあり、これからの自分に向き合うスタート地点を作ってくれた4日間でもありました。社長さんや社会起業家の人たちのお話を聞いて、きちんと自分と向き合うことが大事だと学んだので、1日に1回、今日の自分を振り返り、明日の目標を立てて自分と向き合う時間を増やしています。また、大学生の方とお話をして高校生のうちにやっておいた方がいいこと、進路のことなどたくさんアドバイスをもらうことが出来ました。普段の生活では学べないことを学ぶことができ、何もかもが刺激的な4日間でした。この企画に参加できたことを誇りに思います。



(寺田)

私は「高校ベンチャー留学」でたくさんの方の話を学ぶことができました。最初の3日間は大学生とゼミを受けたりして不安なことや難しい内容で分からないこともありました。しかし、大学生が優しく接してくれることで不安がなくなり、充実した時間を過ごすことができました。この4日間でこれから自分は何をすればいいかわかりました。まずは、仮説を立てることで、興味があることや好きなことについて調べるといいです。行動しないと何も変わらないということがよく分かりました。この4日間で学んだことをこれから高校生活で活かして生きたいと思いました。

(杉本)



実際のビジネスはどんな感じなのだろう、経営者の方たちは何を、何を考えているのだろう。これが参加の動機でした。私は、ビジネス本などを読むのが好きなのですが、そのような本に書かれていたことを今回のベンチャー留学で出会った経営者の方々は話してくれました。ただ、本よりも理解できましたし、言いたいことの真意がわかりました。それだけでも大きな収穫でした。また、たくさんの方との出会い、その人の考えに触れることで学べることも多かったですし、自分と向き合う時間があつたので、再発見することも多かったです。4日間の濃い時間が将来の糧になるように、この気持ちを忘れないようにしたいです。

(越智風花)



初めは、打合せの時から緊張していました。自分の想像より、難しくうでちょっと大人向けのような企画で、やめようかとも思いました。当日、東京に着いてベンチャー留学が始まった。大学生達が名刺交換している間、緊張からただ食事をしていただけの状況でした。しかし、そんな状況を打ち破ってくれたのが大学生でした。積極的に話しかけられて、名刺交換もすることができました。また、大学生の質問より低レベルの質問をしても、企業家の人たちも真剣に答えて頂き、大学生達も決して笑ったりしませんでした。さらに、いろいろな地方の大学生のお話は、とても参考になりました。もし、高校ベンチャー留学を考えているなら、僕はお薦めします。ぜひ、参加してみてください。



(越智渉)

ベンチャー留学はとても充実している4日間だと思いましたが、参加する前は、自分は「夢」というものがまだ見つかっていませんでした。何がいいのか、何が自分に向いているのか悩んでいるときにこの企画を見つけた、「これなら自分に合うのが見つかるかもしれない」と思って参加しました。最初の3日間は、参加者のほとんどが大学生だったので、緊張しました。でも、みんなとても優しく、名刺交換をしていくうちにだんだんと仲良くなれました。しかも、大学生の皆さんから色々な話が聞け、色々アドバイスももらうこともできたので、とても良かったです。また、機会があれば参加したいと思っています。

(益田)



貴重な体験話を聞いて自分の目標が見えてきた！
高校ベンチャー留学最高！！